

「令和5年度 第6回理事会」を開催

令和6年4月12日（金）、令和5年度第6回理事会が開催された。審議事項は、①令和6年度事業計画（案）に関する件（2ページに掲載）、②令和6年度会費（案）に関する件、③令和6年度収支予算（案）に関する件、④副会長の選定（案）に関する件、⑤会長に事故あるとき等に理事会の議長に当たる副会長の順序（案）に関する件で、審議の結果、いずれも原案どおり承認された。



続いて報告事項では、主要会議の予定、各部会の活動状況等についての報告が行われた。

基幹会議についての書面決議を実施

以下のとおり、家電公取協の基幹会議（理事会・社員総会・役員会）について、書面による決議を行った。

◎令和5年度 第5回 理事会

書面発信日	決議日	提案事項
令和6年2月19日(月)	令和6年3月1日(金)	① 理事の選任のための臨時社員総会（書面）開催の承認

◎令和5年度 第2回 臨時社員総会

書面発信日	決議日	提案事項
令和6年3月4日(月)	令和6年3月15日(金)	① 理事の選任（案）の承認

◎令和5年度 第2回 製造業部会役員会

書面発信日	決議日	提案事項
令和6年3月18日(月)	令和6年3月29日(金)	① 令和6年度製造業部会事業計画の承認 ② 令和6年度製造業部会収支予算の承認 ③ 製造業部会役員選任の承認 ④ 製造業部会副部会長選定の承認

◎令和5年度 第3回 小売業部会役員会

書面発信日	決議日	提案事項
令和6年3月18日(月)	令和6年3月29日(金)	① 令和6年度小売業部会事業計画の承認 ② 令和6年度小売業部会収支予算の承認

令和6年度事業計画の概要

I 規約の厳正かつ適正な運用等

「事業者が講ずべき景品類の提供及び表示の管理上の措置」等への適切な対応と、所管する規約の厳正かつ適正な運用等

- 1 家電公正競争規約の周知徹底・普及促進による違反の未然防止、被疑事案の調査・是正指導
 - (1) 規約・施行規則・運用基準等の周知・普及啓発と、そのための研修会等の開催
 - (2) 法令・規約の遵守状況の掌握・点検と、規約違反事案に対する厳正かつ適正な措置
 - (3) 市場実態や事例の調査・研究と共有、ツール制作、活動への反映
 - (4) 取引環境の変化に伴い新たに生じる規約運用に関連する、規約や運用基準等の見直しも含む諸課題への対応
 - (5) 三規約各々の運用に当たっての個別の活動
- 2 規約の厳正かつ適正な運用に資する諸施策
 - (1) 消費者アンケートや消費者懇談会等の活用による消費者意識の施策反映
 - (2) メーカー希望小売価格撤廃情報の周知
 - (3) 事業活動の開示・情報発信、規約の周知普及、シンボルマーク認知度向上のための取組等、広報活動の推進
 - (4) 部会間、本部・支部間における実務やスキルアップ支援の連携・協力
 - (5) 関係行政機関、関係団体との連携の強化
 - (6) 非会員事業者の加入促進

II 公正な取引の推進

- 1 独占禁止法、景品表示法等に関する研修開催、調査・研究等を通じた、会員のコンプライアンス向上とコンプライアンス関連人材育成の支援
 - (1) 「流通・取引慣行に関する独占禁止法上の指針Q&A」のeラーニング受講の推進
 - (2) メーカーが行う表示や景品企画に関連する他業界の公正競争規約の内容についての研究
 - (3) メーカーネット直販における取引公正化の推進に関連した情報の共有と研究
- 2 一般消費者の適正な商品選択を確保する観点からのメーカー説明員に関連した調査・検討
 - (1) 欺まんの顧客誘引防止のため識別マーク着用の徹底
 - (2) 「店頭説明員実態調査」の実施により識別マーク着用と作業実態の把握
 - (3) メーカー説明員に関連する法令等の研究

III 家電業界の変化に対応した公益社団法人に相応しい適正な協議会運営

家電業界動向や消費者意識等の変化への対応と運営基盤の体質強化・改善

- (1) 協議会内の各種会議体を円滑かつ適切な運営、事業計画と予算執行の進捗確認
- (2) 持続的な経営基盤や風通しの良い風土の保全のための、事業運営の見直しと変革に向けた継続的な取り組み推進
- (3) eラーニングシステムの積極的活用と、規約の普及啓発、運用スキルアップ
- (4) 他業界の公正取引協議会や関係団体との交流機会創出による活動のレベルアップ
- (5) 会員間の情報共有の強化・迅速化に向けた、会員専用サイトへの関係情報の速やかな掲載
- (6) 情報セキュリティ、緊急事態対応、生産性等の保全・改善に向けた情報通信基盤の継続整備

製造業部会の活動

◎令和6年4月度 製造業部会 全国支部活動推進会議を開催

令和6年4月19日（金）、製造業部会の全国支部活動推進会議が開催された。

会議は冒頭、東出専務理事より「支部の活動を円滑に進めていくための議論の場であるというのがこの会議の趣旨である。各支部において個別の事情がありつつも、共通する課題に向けて活発かつ忌憚のない意見交換をお願いしたい」との挨拶があり開会した。

続いて、本部から全体の活動報告、各専門委員会の活動報告があり、また、各支部からは令和5年度活動報告、令和6年度事業計画について説明・報告があった。その後、次年度の製造業支部活動における課題や事業計画の進め方等について意見交換が行われた。



<当日の意見交換テーマ>

- 消費者懇談会の開催、行政・団体との関係構築について
- 研修会等の規約普及啓発活動について
- 家電公取協の活動のPRについて
- 「正しい表示 店頭キャンペーン」の新しい実施要領について

◎令和6年度 製造業部会 支部長

支部	会社名	役職	支部長
北海道	パナソニックマーケティングジャパン(株)	北海道・東北社 社長	益守 亮一
東北	パナソニックマーケティングジャパン(株)	北海道・東北社 社長	益守 亮一
関東	パナソニックマーケティングジャパン(株)	首都圏社 常務	菅谷 信一
東海	三菱電機住環境システムズ(株)	中部支社 商品本部 本部長	浜口 耕市
北陸	日立グローバルライフソリューションズ(株)	中部エリア統括部 北陸支店 支店長	青木 朋広
近畿	シャープマーケティングジャパン(株)	近畿エリア統轄 兼ホームソリューション社 常務 近畿統轄営業部長統轄営業部長	村野 誠
中国	三菱電機住環境システムズ(株)	中四国支社 営業本部 営業本部長	黒木 隆寛
四国	三菱電機住環境システムズ(株)	中四国支社 営業本部 営業本部長	黒木 隆寛
九州	シャープマーケティングジャパン(株)	九州エリア統轄 兼ホームソリューション社 九州統轄営業部統轄営業部長	泉 浩司
沖縄	日立グローバルライフソリューションズ(株)	九州エリア統括部 北部九州支店 部長代理（沖縄営業グループ責任者）	隈本 幸孝

◎令和6年度 製造業部会 支部委員長ご紹介

①会社名 ②氏名 ③趣味 ④座右の銘等

 <p>●北海道支部 ①パナソニックマーケティング ジャパン(株) ②西大條 敏志 ③中学硬式野球指導 (ボーイズ リーグ 旭川大雪ボーイズ監督) ④努力に即効性はなし。でも裏 切らない。</p>	 <p>●東北支部 ①パナソニックマーケティング ジャパン(株) ②川村 章 ③スポーツ鑑賞・野球 ④為せば成る何事も</p>	 <p>●関東支部 ①パナソニックマーケティング ジャパン(株) ②山田 一也 ③ゴルフ ④今日の最善は明日の最善では ない</p>
 <p>●東海支部 ①三菱電機住環境システムズ(株) ②西村 良太 ③ゴルフ ④上善は水の如し</p>	 <p>●北陸支部 ①日立グローバルライフ ソリューションズ(株) ②林 寿一 ③野球観戦 (プロ・高校野球) ④和衷共濟</p>	 <p>●近畿支部 ①シャープマーケティング ジャパン(株) ②中家 正義 ③音楽・サッカー観戦・飲食 ④特になし</p>
 <p>●中国支部・四国支部 (兼任) ①三菱電機住環境システムズ(株) ②福田 良樹 ③花壇の手入れ・ジムでの運動 ④何事にも一生懸命</p>	 <p>●九州支部 ①シャープマーケティング ジャパン(株) ②高鍋 真一 ③音楽鑑賞・読書 ④継続は力なり</p>	 <p>●沖縄支部 ①日立グローバルライフ ソリューションズ(株) ②中村 照幸 ③釣り、新発売ビール飲み比べ ④塞翁が馬</p>

《支部長会社の役割を終えて》

東北支部 シャープマーケティングジャパン(株) 伊勢 和則



5年ぶり2度目の支部長会社を担当させて頂きました。コロナ禍で自粛されていた行事が徐々に再開され、日々の活動が以前のように戻りつつあると感じられた1年でした。

今年度活動の1番に計画したことは東北地区で消費者懇談会を開催することでした。宮城県庁からご紹介頂いた仙台市内の適格消費者団体を訪問しました。事前に団体の活動内容を確認すると、消費者被害の撲滅に向けた活動を積極的にされている団体であることを知り、身構えて訪問しましたが、気さくに対応頂き私共の活動内容を熱心に聴いてくださいました。

今年度の開催は実現しませんでした。来年度開催の承諾を頂くことができましたので、一歩前に進めたものと思っています。

2番目は会員各社向けの規約研修会の開催でした。1月に開催した「景品規約・小売業表示規約研修会(基本編)」では、月曜日開催にもかかわらずオンライン聴講を含め73名に参加頂きました。来年度はさらに多くの参加を募り、基本編受講者には応用編を用意するなどレベルアップのための研修も実施したいと考えています。

今般、東北支部は4年ぶりに支部総会を公正取引委員会東北事務所と宮城県庁をお招きして開催します。小売業支部の皆様ともお互いに自主的な運営を行いながらも、互いに連携して様々な課題に取り組んでまいりたいと思っておりますので、本部事務局の皆様、本部委員の皆様、今後ともご指導よろしくお願い申し上げます。

中国支部・四国支部 パナソニックマーケティングジャパン(株) 逸見 寿生



令和5年度より中国支部/四国支部 支部長会社兼務という新たな体制となり、責任重大な年での担当となりました。一年間両支部長会社の責務を果たすことができたのも本部事務局、本部委員、また支部委員の皆様のご支援ご指導のたまものと深く感謝申し上げます。

一年間を振り返っての印象深い取組みは、中国支部/四国支部初めてとなる消費者懇談会の開催です。懇談会本番前には家電公取協の取組みや公正競争規約を知っていただくための事前説明会を実施し、家電公取協の取組みを十分理解していただいたうえで懇談会を開催しました。また、質問はテーマを絞り事前に受けることとしました。このような運営でテーマから

逸れることもなく、消費者からみた家電業界の表示について中身の濃い意見交換ができたと思います。今回の経験を活かし中国支部/四国支部では今後も消費者懇談会を開催してまいりたいと思います。

社内での家電公取協の取組みにつきましても、社内報告等を活用するなど工夫して周知してきました。各会員会社におかれましても様々な方法で家電公取協の取組みを周知していただければ幸いです。

最後に、家電公取協のますますのご発展を祈念するとともに、お世話になった本部事務局、本部委員、支部委員の皆様のご活躍とご健勝を祈念し挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

製造業部会の活動

◎近畿支部が消費者懇談会を開催

開催日時 令和6年4月20日（土）13：30～16：00

開催場所 京都市男女共同参画センター ウイングス京都（京都市）

ご出席者 NPO法人京都消費生活有資格者の会 田中史子代表理事様 ほか9名

行政の動き

◎消費者庁及び公正取引委員会新体制(令和6年4月1日現在)

人事異動により、公正競争規約と関連のある部署の体制は以下のとおりとなった。

公正競争規約関係のみ掲載（敬称略）

消費者庁		公正取引委員会(本局)	
長官	新井 ゆたか	事務総長	藤本 哲也
審議官	真淵 博	取引部長	片桐 一幸
表示対策課長	高居 良平	取引企画課長	西川 康一
課長補佐(規約担当)	藤平 章	課長補佐(規約担当)	駒沢 賢治
規約第一係長	鈴木 智子	企画調査第一係長	長田 光広
規約第二係長	宮川 美幸(新任)		
規約第三係長	清水 喬		

公正取引委員会(地方事務所)			
北海道事務所長	鈴木 芳久(新任)	近畿中国四国事務所	
同 取引課長	長谷川元洋	中国支所長	唐澤 斉
東北事務所長	白石 文男	同 取引課長	岩本 崇志
同 取引課長	寺本 一彦	四国支所長	清水 敬(新任)
中部事務所長	岡 朋史	同 取引課長	大林 巧
同 総務管理官	天井 健太郎	九州事務所長	垣内 晋治
同 取引課長	池内 裕司	同 総務管理官	大瀧 勇夫(新任)
近畿中国四国事務所長	(空席)	同 取引課長	鹿野 修弘
同 総務管理官	小菅 敦	沖縄公正取引課長	田中 修
同 取引課長	石本 将之	同 課長補佐	上原 尚也(新任)

＜編集後記＞「7冠」、「3冠」など、No.1をいくつも並べられるとつい手が伸びてしまいそうになる。根拠の伴わないNo.1表示をしたとして景品表示法等の違反に問われる事例が続き、令和5年度だけでも9件14社が行政処分を受けた。消費者庁は実態調査を行い、今秋結果を公表して景品表示法上の考え方を明らかにするとしている。今後の動きを注視したい。A

公益社団法人
全国家庭電気製品公正取引協議会

〒105-0003 東京都港区西新橋2丁目8番11号
7東洋海事ビル10階
TEL:03-3591-6023 FAX:03-3591-6032
<https://www.eftc.or.jp/>

編集・発行人 内田 浩